

様式第1号(第6条関係)

令和 年 月 日

(あて先) 松江市長

申請者 所在地

名称

(代表者 職)

フリガナ

氏名

生年月日 年 月 日 生

(対象学校(施設)名)

結核予防費補助金交付申請書

令和 年度における結核予防費補助金について、次のとおり交付されるよう申請します。
なお、補助事業に暴力団員又は暴力団若しくは暴力団員と密接な関係を有する者を関与させないことを誓約します。

記

- 1 補助金交付申請額 金 円
- 2 事業の内容
令和 年度結核予防費補助金所要額明細書(別紙1)
- 3 添付書類
令和 年度予算書抄本(別紙2)
又は令和 年度予算書(関係分のみ)の写し

令和 年度結核予防費補助金所要額明細書

(単位:円)

(A) 補助対象経費 の支出予定額	(B) 収入予定額	(C) 差引額 ((A)-(B))	(D) 交付基準に よる算定額	(E) 補助基本額 ((C)(D)のい ずれか少ない額)	(F) 補助申請額 (E)×2/3	備 考
						内 訳 (1)・(2) のとおり

(注) 補助申請額(F)に1円未満の端数が生じたときは切り捨てること。

(1) 健康診断実施計画

(実施予定日 年 月 日 ~ 年 月 日)

区分	対象者数 人	受診者数 人	受診率 %	間接撮影 人	精密検査 人	事後処置分 人	合計 円
学校 (入学年度に1 回)	1年生 (新入生)						/
施設 (毎年度1回)	施設入所者 (65歳以上)						
計 (人員)							
補助対象経費の支出予定額(円)							
交付基準による算定額(円) (補助基準単価×実施人数)							
補助基準単価(円)					506	7,994	7,994

- 「対象者数」欄には、この補助事業の対象となるべき人員を記入のこと。「受診者数」欄には、この補助事業の受診実人員を記入のこと。
- 「交付基準による算定額」欄には、各欄の人員に松江市結核予防費補助金交付要綱別表の基準額単価を乗じて得た額を記入のこと。

(2) 備品購入費所要額明細

品 目	支出予定額		備 考
	数量	金額(円)	
合 計			

- 本事業の対象経費として5万円以上の備品を購入する場合に記載すること。
- 「備考」欄に品目の必要理由を記載のこと。

様式第1号 (別紙2)

令和 年度予算書抄本

(歳入)

(単位:円)

費目	本年度予算額 (見込額)	前年度予算額	比較 増(△)減	備考
合計				

(歳出)

(単位:円)

費目	本年度予算額 (見込額)	前年度予算額	比較 増(△)減	備考
合計				

上記のとおり相違ありません。

令和 年 月 日

申請者

様式第2号(第8条関係)

令和 年 月 日

(あて先) 松江市長

報告者 所在地

名称

(代表者 職)

フリガナ

氏名

(対象学校(施設)名)

結核予防費補助金実績報告書

令和 年度結核予防費補助事業を次のとおり完了したので報告します。

記

- 1 補助金精算額 金 円
- 2 事業実績内容
令和 年度結核予防費補助金精算額明細書(別紙1)
- 3 添付書類
令和 年度決算書抄本(別紙2)
又は領収書の写し

令和 年度結核予防費補助金精算額明細書

(単位:円)

(A) 補助対象経費 の実支出額	(B) 収入額	(C) 差引額 ((A)-(B))	(D) 交付基準に よる算定額	(E) 補助基本額 ((C)(D)のい ずれか少ない額)	(F) 補助金額 (E)×2/3	(G) 補助金交付 決定額	(H) 補助金 受入額	(I) 差引過 (△)不足額 (H)-(F)	備 考
									内 訳 (1)・(2) のとおり

(注) 補助申請額(F)に1円未満の端数が生じたときは切り捨てること。

(1) 健康診断実績内訳

(実施日 年 月 日 ~ 年 月 日)

区分	対象者数 人	受診者数 人	受診率 %	間接撮影 人	精密検査 人	事後処置分 人	合計 円
学校 (入学年度に1 回)	1年生 (新入生)						/
施設 (毎年度1回)	施設入所者 (65歳以上)						
計 (人員)							
補助対象経費の実支出額(円)	/						
交付基準による算定額(円) (補助基準単価×実施人数)							
補助基準単価(円)				506	7,994	7,994	

- 「対象者数」欄には、この補助事業の対象となるべき人員を記入のこと。「受診者数」欄には、この補助事業の受診実人員を記入のこと。
- 「交付基準による算定額」欄には、各欄の人員に松江市結核予防費補助金交付要綱別表の基準額単価を乗じて得た額を記入のこと。

(2) 備品購入費所要額明細

品 目	実支出額		備 考
	数量	金額(円)	
合 計			

- 本事業の対象経費として5万円以上の備品を購入した場合に記載すること。
- 「備考」欄に品目の必要理由を記載のこと。

様式第2号(別紙2)

令和 年度決算書抄本

(歳入)

(単位:円)

費目	本年度予算額	本年度決算額 (見込額)	比較 増(△)減	備考
合計				

(歳出)

(単位:円)

費目	本年度予算額	本年度決算額 (見込額)	比較 増(△)減	備考
合計				

上記のとおり相違ありません。

令和 年 月 日

報告者